

株式会社オノデラサインの「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、株式会社オノデラサイン（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社オノデラサイン (代表取締役 小野寺 久治)	岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11	製造業

(企業概要)

当社は2011年4月に設立した、のぼりや横断幕等の広告幕製造業者であり、岩手県二戸市の本社工場にて印刷・裁断・縫製までの一貫生産体制を確立しております。

岩手県内では、いち早くデジタル染色の一種である「昇華転写」の技術を導入し、全国のお客様に素材の風合いと鮮やかな発色を両立した印刷物を届けています。

また印刷物の製造に際して、リサイクル繊維や植物由来の合成繊維の使用により従来品と比較して環境負荷が小さい生地を自社開発するなど、CO2排出量削減や海洋プラスチック削減に資する取組みを実施しております。

これからも環境配慮型商品の開発・製造により持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。



# SDGs宣言書

株式会社オノデラサイン  
2022年2月22日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強いSDGsゴール
製品・サービス	<b>環境配慮製品</b>	<p>地球温暖化や海洋プラスチックごみの削減に向けて、製造から処分までの製品ライフサイクルを通じて環境負荷の小さい製品の開発・普及に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル繊維や植物由来合成繊維の配合比率を上げた生地や燃焼時のダイオキシシ・CO2排出量が少ない生地など従来品と比較し環境負荷の小さい環境配慮型製品を自社開発</li> <li>エコマーク認定の推進（現在6商品）</li> </ul>	     
社会貢献・地域貢献	<b>地域の防災減災</b> <b>地域の教育の場づくり</b>	<p>地元自治体や地域住民の皆様をはじめとする地域社会とともに、持続可能な社会づくりと課題解決に貢献しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県内各消防本部や交通安全協会、地元商店街に対して車両・のぼり旗寄贈活動実施</li> <li>地元の小中学校、高校でのキャリア講演実施および会社見学・インターンの受入実施</li> </ul>	 
環境	<b>温室効果ガス削減</b> <b>3Rの推進</b>	<p>環境に配慮した職場環境づくりや事業活動を行い、省エネ・廃棄物削減への取り組みを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務所・工場内へのLED照明の導入</li> <li>商品納入時の梱包資材を発送時に再利用</li> </ul>	  
人権・労働	<b>ダイバーシティ経営</b> <b>人材育成</b>	<p>「女性の積極的な雇用促進」、「仕事と介護・育児を両立できる社内体制づくり」および「人材育成に向けた取り組みの実施」により、誰もが活躍できるダイバーシティ経営を目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産前産後休暇・育児休暇・介護休暇等の取得に向けた各種社内規定・規則の整備</li> <li>各種資格取得に向けた研修の実施および資格取得費の補助支援や段階に応じた外部研修への社員派遣</li> </ul>	   

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

